

当資料は滋賀県政記者クラブ、栗東市政記者クラブ
に投函しております。

News Release

IQ-group

2019年7月29日

今ある高天井用 LED 照明を人感センサー付きライトに進化させ、 さらに 70%の省エネ 業界初、補助灯付き「エコセンサー」新発売

～工場や倉庫など現場からの要望の多い、ほんのり点灯が可能な補助灯を一体化～

赤外線センサー、センサーライトのグローバル・リーディングカンパニー、アイキュージャパン株式会社（所在地：滋賀県栗東市、代表取締役：富永久之）は、業界初となる、補助灯が一体となった高天井用 LED 照明向けの後付け人感センサー「エコセンサー」（特許申請中）の注文の受付を8月19日より開始します。メーカー問わず、200V仕様の設置済みの高天井用 LED 照明を人感センサー付きライトに早変わりさせ、さらに70%の省エネに貢献します。

LED 化が進んでいる現場に、さらなる省エネ効果を

商品を保管する倉庫や工場の資材置き場は、照明の点灯率が約20%で（※）、残り80%の時間を省エネできる可能性が高い現場です。天井高5m超の施設が多い中、これまでは検知範囲5m程度の後付け人感センサーしかありませんでした。「エコセンサー」は高精度センサーで天井高4m～12mまで対応が可能です。「LED化は終わったが、さらなる省エネに有効な、センサー付きにしたかった」という現場の声に応え開発しました。

（※）専用の「モニタリングセンサー」で計測可能

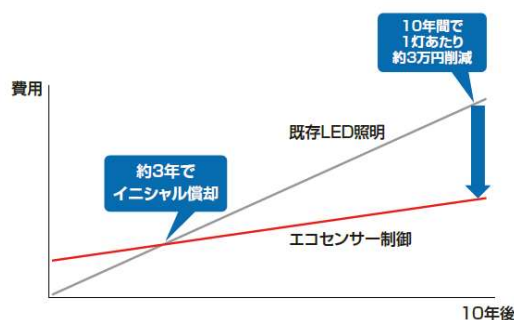
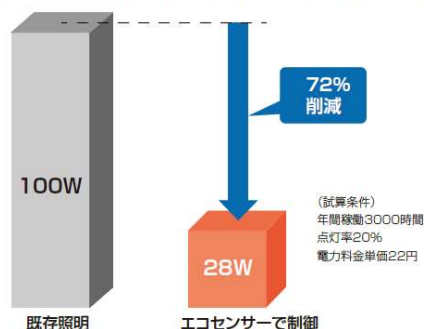


現場の声からこれまでの問題点を解消

一般に照明を制御するために人感センサーを後付けすると、待機状態に入ったとき、照明が完全消灯して真っ暗になり危険という問題があります。また、1つのセンサーで数台～数十台の照明を制御するエリア制御の場合、人がセンサーから離れてしまうと検知できず、人がいるのに消灯してしまうケースもあります。この対処のため、消灯までのタイマーを長めに設定すると、待機時に点灯している時間が長くなり省エネにならないという問題もありました。

エコセンサーは、待機時に制御する LED 照明の約20%の照度で補助灯が点灯し、安全確保ができます。また本製品は制御したい既存 LED 照明の近くに設置するため、人がいる場所は常に検知エリアに入り、既存 LED が100%点灯します。検知エリアから人が離れると最短30秒で待機状態に入り、既存 LED が消灯、エコセンサーの補助灯がほんのりと点灯します。安全を保ちながら、既存 LED 照明を適切に消灯することで、省エネに貢献する製品です。

既存LED照明比70%の省エネ ※既存照明1灯を制御する場合



本件に関するメディアからのお問い合わせ

アイキュージャパン株式会社 TEL: 077-551-5002 担当: 谷口(たにぐち)

〒520-3031 滋賀県栗東市糺6丁目12-7

ホームページ: <http://lumiqs.jp>

参考資料

■会社概要

社名	アイキュージャパン株式会社
所在地	滋賀県栗東市糺 6-12-7
代表者	代表取締役 Daniel John Beasley 代表取締役 富永 久之
設立	1998年5月
資本金	3000万円
事業内容	赤外線センサー、モーションセンサー、LED照明

■IQ Group 沿革

1979年 IQ Taiwan 設立 (IQ グループ創業)

1989年 IQ Malaysia 設立

1993年 IQ Europe 設立

1998年 IQ Japan 設立

2000年 IQ China 設立

2003年 IQ Group Holdings 設立

2005年 IQ Group Holdings 株式公開

2015年 自社ブランド Lumiqs 立ち上げ